

1

次のそれぞれの文の——線部の、漢字は読み方をひらがなで、カタカナは漢字で書いて答えなさい。

- (1) 幸いにもけがはなかった。
- (2) よい行いを重ねる。
- (3) 知らない写真を消去する。
- (4) 木かげて休息をとる。
- (5) 辺の長さがヒトしい。
- (6) 町内のマツリに参加する。
- (7) テツドウに乗って出かける。
- (8) ヤッキョクで包帯を買う。

2

次の(1)～(4)の文の——線部のことばと反対の意味のことばを、それぞれ書いて答えなさい。()は書かないこと

- (1) げんかんでくつをぬぐ。
- (2) 弟は朝起きるのが早い。
- (3) 算数の宿題を始める。
- (4) 地味な色の服を着る。

3

次の(1)～(4)の文から、カタカナで表記されることばを一つずつさがし、①それぞれカタカナに直して書いて答えなさい。また、②そのことばの分類としてふさわしいものを、あとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- (1) せんしゅうのにちようびはあめがふっていたので、やきゅうのゆにおおむがどろでよごれてしまった。
 - (2) ぼくはこっきがすきでいろいろなくなにのこっきをおぼえているが、えじぶどのこっきがなかなかおぼえられなかった。
 - (3) かみなりがごろごろとなりはじめると、いえてかっているねこがふとんにもぐりこんででてこなくなった。
 - (4) どくしよがすきなともだちにすめられて、あいんしゅたいんのでんきをよむことにした。
- ア 外国の地名(「トルコ」など)
 イ 外国の人名(「バッハ」など)
 ウ 外来語(「ポスト」など)
 エ 物音(「ジャブジャブ」など)
 オ 動物の鳴き声(「ニャン」など)

4

次の詩を味わい、あとの問いに答えなさい。

時の ふねに のって うたかいずみ

① 時の ふねに のって

② きょうりゅう じだいに たびしよう

③ いっしょに やりたい かくれんぼ

④ きつと すぐに みつけるよ

⑤ おおきな からだを かくしても

⑥ 時の ふねに のって

⑦ みらいの せかいに たびしよう

⑧ うちゅうで あそぼう おにごっこ

⑨ つきや ちきゅうを こえながら

⑩ どこまでだって おいかける

⑪ 時の ふねに のって

⑫ うまれた そのひに たびしよう

⑬ えがお あふれる かぞくたち

⑭ こえかけ よろこび いわいあう

⑮ あふれる ひかりを みてみたい

(1) この詩は、いくつの連(れん) (まとまり) で出来ていますか。数字で答えなさい。

(2) ②行目「きょうりゅう じだいに たびしよう」とありますが、きょうりゅうじだいに何をしたいと書かれていますか。詩の中から書きぬいて答えなさい。

(3) ④・⑤行目「きつと すぐに みつけるよ／おおきな からだを かくしても」とありますが、この部分の表し方の説明としてふさわしいものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 人ではないものを人のようにたとえている。

イ ことばの順番をふつうとは逆にしている。

ウ 同じことばをくり返し用いている。

エ ものの名前を表すことばを行の終わりに用いている。

(4) ⑦行目「みらいの せかいに たびしよう」とありますが、みらいのせかいでどうしたいと書かれていますか。「ㄱたい。」という形で、二十字をこえないように(、や。も字数に数えま

す)書いて答えなさい。

(5) ⑫行目「うまれた そのひに たびしよう」とありますが、作者は、「うまれた そのひ」の家族の様子をどのように考えていますか。次からふさわしいものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 作者が生まれるまでのはりつめた空気から解放され、少しぼう然としたあとによるこびを感じている。

イ 作者のたんじょうをよろこぶと同時に、小さな命を育てていくという責任を感じている。

ウ 新しい命のたんじょうを見て感動し、笑顔^{えがお}でおいおいをし
ながらなみだをこらえている。

エ 笑顔で作者のたんじょうをいわい合^あい、その場があふれん
ばかりの幸せで満^みたされている。

5

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

《「わたし」は、両親が旅行で家にいないので、おじいちゃん
と夕食に何を食べようか話し合っています。》

「お弁当^{べんとう}か何かを買^かう?」

どこかいいお弁当屋さんあったかな、と思^{おも}い出そうとすると、
おじいちゃんは首^{くび}を横^{よこ}にふりました。

「家でうまい焼肉^{やきにく}を食^たおう」

① え! 家で焼肉!

もちろん大歓迎^{だいかんげい}です。

「食卓^{しょくたく}にホットプレート^おを置いて、その上でジュウジュウ焼^やい
て、できあがったものからハフハフと口^{くち}に入れるんだ。うまいぞ
お」

おじいちゃんは、もう本当に口^{くち}に入れたかのように、
目を閉^とじています。

※

「とびきりの肉を買^かおうじゃないか。② おしゃれなほうのスー
パーへ行^いこう!」

うちがふだん行くのは、駅前にある安いスーパーです。もう一
つのおしゃれなほうは、駅の向^{むか}こうの大型^{おほがた}ショッピングセンター、もう一
ルピナスシティの一階にあるのです。カラフルな調味料^{ちゅうりょう}や見
たことのないフルーツなど、おもしろいものがいっぱいあるので
すが、ごくたまにしか行きません。

「おおつ、行^いこう!」

わたしも手を挙げました。さっそく車に乗って出かけます。

ルピナスシティは建物の五階から七階までが駐車場です。ほぼ満車でしたが、なんとか停めることができました。

おしゃれなスーパーは、お客さんもなんだかおしゃれです。高級な服を着た*マダムたちが多い気がします。わたしたち、うまく溶けこめているんでしょうか？

「肉肉肉！」

と牛肉売り場へ一目散に向かったのだ。

期待どおり、おいしそうなお肉がずらりとならんでいます。でもやっぱりお値段が高いのです。(ア)

「ちよつと高すぎない？」お母さんにまたおこられるかも

わたしはおじいちゃんにささやきました。「また」といったのは、以前おじいちゃんの買ったサーロインステーキのことを思い出したからです。お母さんが激怒したんですよ。「一食ごとに、こんなにお金をかけるんだったら*破産しちゃう！」と。

「だいたいようぶ。あつちのスーパーよりも高いぶんは、おじいちゃんが小遣いからはらうから」

「えーっ、お小遣いもつたいなくない？」

「いやいや、仲間と飲みに出かけるのを一回減らせばいいことさ。それより、かわいい孫とうまい肉を食べたいではないか」

「さすが、おじいちゃまー！」

わたしも調子を合わせて、答えました。

それでもまだ迷います。牛っているんな部位があるんですね。肩ロースやレバーはよく聞くんだけけど、トウガラシはこの部分

だかさっぱりわからない。(イ)

女性の店員さんが冷蔵ケースの中のパックに割引のシールをつけています。お姉さんというよりはマダム。さすがこういう店だけあって、エプロンがおしゃれです。ミントグリーンで、ふちに白いレースがついています。

この人にオススメを聞いてみようかと思ったときでした。その店員さんが、大きめの声で宣伝を始めました。

「黒毛和牛の焼肉はいかがでしょうか？ 今夜のお夕食は手ぬきで、お肉を焼くだけ。ちゃちゃつとすませてしまいませんか？」
え。わたしは固まりました。(ウ)

「焼肉って手ぬきなんだ？」「ちゃちゃつとすませる」夕食なんだ？

ここのお店を利用するお金持ちの人たちにとってはそうなのかしら。うちは、「今夜はごちそうだーっ」と張り切って来たのだけれど。

「おじいちゃん、肉、決めた？」

わたしがささやくと、おじいちゃんはケースの中の肉を見つめます。(エ)

「手ぬきのつもりじゃなかったんだが、たしかに手ぬきだなあ。ホットプレートで焼くだけだもんなあ」

「う……うん」

ついでに野菜もホットプレートで焼けば、ほかに何も作る必要はありません。その焼く過程が楽しいんだけど……でも、手ぬきっていわれると、自分たちがすごく、ずばらな気がしてしまいま

す。

「ちょっとほかの売り場も見てみようか」

「う、うん……」

ぶた肉売り場に行ったら、冷しゃぶ用の肉がセールになっていました。

「これで、冷しゃぶサラダでも作って、あと、なんかお惣菜買ってさ……」

おじいちゃんがしょんぼりしています。

「うん、そうだね」

どうも、あの牛肉売り場にもどる気になれないのです。

あの店員さんは、きつと売れると思っでああいう宣伝文句を考えたんでしょね。でもね、ふしぎとうちは買う気をなくしちゃいました。やっぱり、ふだん使ってる安いスーパーのほうが、相性がいいのかもしれない。

〈吉野万理子「今夜はごちそう」檀優亜のはなし〉より〉

(注) マダムⅡ主にけっこんしている女性を表すことば。

破産Ⅱお金や持っているものなどをすべて失うこと。

(1) 線①「えー 家で焼肉ー」とありますが、このときの

「わたし」の気持ちとしてふさわしいものを次から一つ選び、

記号で答えなさい。

ア 思いがけない提案にわくわくする気持ち。

イ お金はだいたいよぶだろうかと心配する気持ち。

ウ 初めて家でする焼肉をよるこぶ気持ち。

エ 二人だけで焼肉をすることにおどろく気持ち。

(2) ※ に入るふさわしいことばを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア しんみりと イ がっくりと

ウ さっぱりと エ うっとり

(3) 線②「おしゃれなほうのスーパー」について、次のそれぞれの問いに答えなさい。

① このスーパーはどこにありますか。ふさわしいことばを本文中から二十九字（も字数に数えます）でさがし、その初めと終わりの五字を書きぬいて答えなさい。

② このスーパーは「わたし」たちの家にとってどのようなスーパーですか。次からふさわしいもの一つを選び、記号で答えなさい。

ア いろいろなめずらしいものがおかれていて、よく使っているスーパー。

イ おいしいなどの特別な日に買い物をする、使う日がかぎられているスーパー。

ウ 駅前のスーパーより値段が高い商品が多く、たまにしか行かないスーパー。

エ 駐車場がすぐに満車になってしまうので、あまり使いたくないスーパー。

(4) 線③「いや、ういてるかもしれませんが、「わたし」がういてると思ったのはなぜですか。その理由としてふさわしいものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 高級な肉を前にして買おうかどうかをまよう自分たちとはちがい、他のお客さんはすぐに買うものを決めているから。
- イ 落ち着いたふんいきのお客さんたちにくらべて、自分たちは肉売り場ではしゃいでしまっているから。
- ウ 高級な服を着たマダムとちがって、自分たちのかっこうはとてもみすばらしいものだったから。
- エ 肉売り場に向かって急ぐ自分たちのすがたが、おしゃれなお客さんたちのふんいきと合わないから。
- (5) — 線④ 「お母さんにまたおこられるかも」とありますが、おじいちゃんは以前、どうしたことをお母さんにおこられたのですか。「〜こと。」という形で、二十字をこえないように（、や。も字数に数えます）書いて答えなさい。
- (6) — 線⑤ 「焼肉って手ぬきなんだ？」「ちゃちゃつとすませる」夕食なんだ？」について、次のそれぞれの問いに答えなさい。
- ① 「わたし」にとって、焼肉はどのようなかを表したふさわしいことばを、本文中から四字で書きぬいて答えなさい。
- ② 焼肉は手ぬきだと聞いて、「わたし」は自分たちがどのような人間だと感じましたか。ふさわしいことばを、「人間」に続く形で、本文中から四字で書きぬいて答えなさい。
- (7) 本文中からは次の一文がぬけ落ちています。これをもどすのにふさわしい場所を本文中の（ア）（イ）（エ）から一つ選び、記号で答えなさい。
- （ちらっと横を見ると、おじいちゃんも固まっています。）

- (8) 本文の内容に合っているものを次から一つ選び、記号で答えなさい。
- ア 「わたし」はおじいちゃんが高い肉を買おうとしていることにあきれたが、孫である自分の前であつてかっこつけたいというおじいちゃんの気持ちにあまえることにした。
- イ 「わたし」は肉売り場の店員が言った言葉をよい宣伝文句だとは受け取れず、スパーにも合う合わないがあるのかもしれないと感じた。
- ウ 「わたし」とおじいちゃんは少し無理をして高い肉を買おうとしたが、手ぬきの焼肉ではなく料理を楽しむことのほうが大事だと気づかされた。
- エ 「わたし」とおじいちゃんは心をおどらせながら高級な肉を買いに来たが、店員の失礼な言葉にはらを立て、その売り場では何も買わなかった。

（これで問題は終わりです）



※答えは、はっきりと濃く書き、直す場合には消しゴムで完全に消しなさい。
 また、解答欄からはみ出してはいけません。
 ※記号の「ア」と「イ」、数字の「1」と「7」などは区別をつけてはっきりと書きなさい。
 ※解答欄には答えのみ書きなさい。

① 6月テスト 小4算数 解答用紙

1	①		1
	(1)	③	3
		⑤	5
		⑦	7
	(2)	つ	8
	(3)	午前 時 分	9
	(4)	cm	10
(5)	L	11	

3点 × ()
小計 /30
4点 × ()
小計 /4

2	(1)	cm	12
	(2)	cm	13
	(3)	① cm	14
	(4)	① cm	16

4点 × ()
小計 /24

②		2
	④	4
	⑥	6

②	こ	15
	cm	17

太枠内に記入しなさい。受験番号は性別番号を○でかこみ、下3ケタを正しく記入すること。

②会場コード(右ゾメ)	⑧区分	⑨受験番号	⑩科目	氏名	⑳総得点
	1	4男1女	A2		100

⑱選択問題I・II
 選んだ選択問題(IかII)を黒でぬりつぶしなさい

I	II
---	----

3	(1)	① 曜日と 曜日	18
		③ 人	20
	(2)	① 回	21
③ こ		23	

3点 × ()
小計 /9
4点 × ()
小計 /12

②	曜日	19
	月で こ	22

選択問題 I

4	(1)	①	24
		②	25
	(2)	① 倍	26
		②	27
(3)	① 億 万	28	
	② 億	29	
(4)	→ → →	30	

3点 × ()
小計 /21

選択問題 II

5	(1)	①	24
		②	25
		③	26
		④ あまり	27
(2)	ふくろ	28	
(3)	こ	29	
(4)	日	30	

3点 × ()
小計 /21

⑳第1領域 * /34

① *...式と計算, いろいろな単位

㉑第2領域 ** /24

② **...図形

㉒第3領域 ** /21

③ **...折れ線グラフ

㉓第4領域 ** /21

④ **...I. 大きな数
⑤ **...II. 1けたでわるわり算

かいとう 算数解答

1	①	681
	③	2.9
	⑤	3796
	⑦	9 あまり 2
	(1)	
2	(2)	2 っ
	(3)	午前 7 時 53 分
3	(4)	9.3 cm
	(5)	0.7 L
		3点 × () 小計 / 90
		4点 × () 小計 / 4

②	155
④	$\frac{2}{9}$
⑥	8970

3	(1)	げつ 月 曜日と 木 曜日
	③	24 人
	(2)	① 4 回 ③ 7 こ
		3点 × () 小計 / 9
		4点 × () 小計 / 12

②	と 土 曜日
②	1 月 15 こ

選択問題 I

4	①	1
	(1)	六千五百億八百万 三千万 数字指定
	(2)	① 100 [百] 倍 999999000 数字指定
	(3)	① 9 億 3000 万 ② 9200 億 イ → ウ → エ → ア
		3点 × () 小計 / 21

選択問題 II

5	①	28
	(1)	② 183 ③ 57
	(2)	④ 108 あまり 3 14 ふくろ
	(3)	112 こ
(4)	13 日	
		3点 × () 小計 / 21

2	(1)	12 cm
	(2)	26 cm
	(3)	① 24 cm
	(4)	① 16 cm
		4点 × () 小計 / 24

②	18 こ
②	3 cm

かい せつ 解 説

1 (2) $\frac{1}{4}$ を4つ合わせた数は1だから、右の図1のように、1となるのは $\frac{1}{2}$ を2つ合わせた数です。

(3) 午前8時10分の17分前は、8時の $(17-10=)$ 7分前から、

家を出発したのは午前7時53分です。

(4) $1\text{cm} = 10\text{mm}$ だから、 7mm は 0.7cm です。 $8.6 + 0.7 = 9.3(\text{cm})$

(5) $1\text{L} = 10\text{dL}$, $0.1\text{L} = 1\text{dL}$ です。りんごジュースとみかんジュースを合わせたかさは、 $0.8\text{L} + 5\text{dL} = 0.8\text{L} + 0.5\text{L} = 1.3\text{L}$ です。

$1\text{L} = 1000\text{mL}$, $1\text{dL} = 100\text{mL} = 0.1\text{L}$ より、ぶどうジュースのかさは、 $1.3\text{L} - 600\text{mL} = 1.3\text{L} - 0.6\text{L} = 0.7\text{L}$ です。

2 (1) 右の図2で、アイとアウはそれぞれ大きい円の半径だから、 11cm です。

よって、小さい円の半径(図2のアエの長さ)は、 $11 - 5 = 6(\text{cm})$ で、小さい円の直径は、 $6 \times 2 = 12(\text{cm})$

(2) 二等辺三角形は2つの辺の長さが等しい三角形だから、イウの長さはアイかアウのどちらかの長さと同じになります。

アイとイウの長さが等しいとき、イウの長さは 8cm で、三角形アイウのまわりの長さは、 $8 + 8 + 9 = 25(\text{cm})$

アウとイウの長さが等しいとき、イウの長さは 9cm で、三角形アイウのまわりの長さは、 $8 + 9 + 9 = 26(\text{cm})$ になります。よって、最も長い長さは 26cm です。

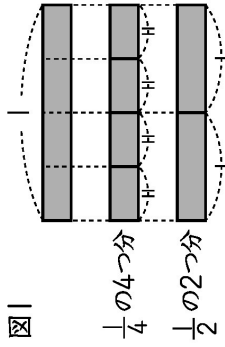


図1

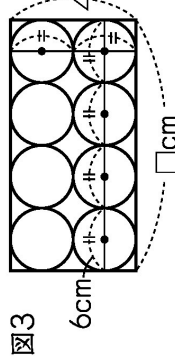


図3

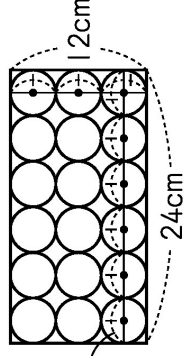


図4

(4) ① 等しい半径に同じ印をつけると、右

の図5のようにになります。点アを中心とする円の半径は 9cm だから、

アオ=アエ= 9cm です。よって、

アウ=アオ+オウ= $9+7=16(\text{cm})$

② 三角形アイウは正三角形だから、

イウ=アイ=アウ= 16cm です。また、

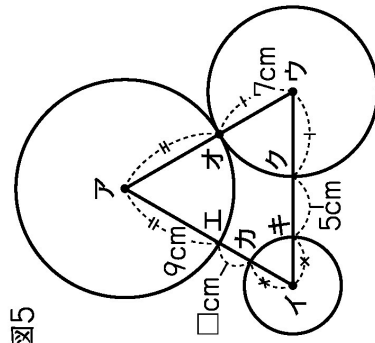
ウク=ウオ= 7cm だから、

イキ=イウ-キク-ウク= $16-5-7=4(\text{cm})$ です。

イカの長さはイキの長さと同じく 4cm だから、

□=アイ-アエ-イカ= $16-9-4=3(\text{cm})$

図5



5 (1) 筆算は、それぞれ下のようになります。

$$\begin{array}{r}
 \textcircled{1} \quad 28 \\
 3 \overline{)84} \\
 \underline{6} \\
 24 \\
 \underline{24} \\
 0
 \end{array}
 \quad
 \begin{array}{r}
 \textcircled{2} \quad 183 \\
 4 \overline{)732} \\
 \underline{4} \\
 33 \\
 \underline{32} \\
 32 \\
 \underline{32} \\
 0
 \end{array}
 \quad
 \begin{array}{r}
 \textcircled{3} \quad 57 \\
 6 \overline{)342} \\
 \underline{30} \\
 42 \\
 \underline{42} \\
 0
 \end{array}
 \quad
 \begin{array}{r}
 \textcircled{4} \quad 108 \\
 5 \overline{)543} \\
 \underline{5} \\
 43 \\
 \underline{40} \\
 3
 \end{array}$$

(2) (クッキーのこ数) ÷ (1ふくろのこ数) = (ふくろの数) です。

$$98 \div 7 = 14 \text{ (ふくろ)}$$

(3) 買った色紙のまい数は、 $25 \times 18 = 450$ (まい) だから、

$450 \div 4 = 112$ あまり 2 より、花かざりは最も多くて 112 こできて、色紙が 2 まい あまります。

(4) 本のページ数は、 $7 \times 15 = 105$ 、 $105 + 9 = 114$ (ページ) です。

114 ページの本を 9 ページずつ読むと、 $114 \div 9 = 12$ あまり 6 より、9 ページずつ 12 日読んだ後、6 ページ残ります。残った 6 ページを読むのに 1 日かかるから、全部を読み終えるのに、 $12 + 1 = 13$ (日) かかります。

国語解答

1	小計 2点 x / 6 ()	(1) さいわい	1
	(5) 等しい	5	
(2) かざね	2		
(6) 祭り	6		
(3) しょうぎ	3		
(7) 鉄道	7		
(4) きゆうそく	4		
(8) 薬局	8		

2	小計 2点 x / 6 ()	(1) はく	9
	(3) 終わる	11	
(2) おそい	10		
(4) はで	12		

(1) (4) 表記はひらがな・漢字を問わない

3	小計 4点 x / 16 ()	(1) ユニフォーム	13
	(2) エジプト	14	
(3) ゴロゴロ	15		
(4) アインシュタイン	16		
(2) ウ	13		
(2) ア	14		
(2) エ	15		
(2) イ	16		

(1) (4) 各完答。①はカタカナ以外不可

4	小計 4点 減点 x / 20 () - 1	(1) 3 [三] つ	17
	(2) かくれんぼ	18	
(3) イ	19		
(4) を ち ゆ う で お に ご つ こ	20		
(5) エ	21		

(2) 書きぬき

(4) (列例) 「うちゅうでおいにごっこしたい。」
・「うちゅうでおいにごっこをする」にあたる内容がないものは0点。
ただし、「うちゅう」にあたることばがないものは-2点。
・「あそぶ」の有無は問わない。

5	小計 4点 減点 x / 40 () - 1	(1) ア	22
	(2) エ	23	
(3) ① 駅の向こう側の一階	24		
(3) ② ウ	25		
(4) エ	26		
(5) 買ったロインステークを	27		
(6) ① ごちそう	28		
(6) ② ずばらな人間	29		
(7) (ウ)	30		
(8) イ	31		

(3) ①書きぬき

(5) (列例) 「ねだんの高いステーキを買ったこと。」
・「ステーキを買った」にあたる内容がないものは0点。
ただし、「ステーキ」を「肉」としてしているものは-2点。
・「サーロイン(ステーキ)」「値段の高い(ステーキ)」
「以前」の有無は問わない。

かいせつ

1 漢字の読み書き

2 反対語

- (1) くつであれば、「ぬぐひはく」になりますが、これが服であれば、「ぬぐひ着る」になります。
(3) 「始める」の反対は「終える」です。「始まる」の反対は「終わる」になります。

3 カタカナのことは

- (3) 物音や鳴き声をそのまま表すことは(擬音語)は、ふつうカタカナで書き表しますが、「ぐずぐず」のような、様子の感じをそれらしく表すことは(擬態語)は、ふつうひらがなで書きます。

4 詩(うたかみ)「時のふねにのつて」より

- (1) 詩は、行を空けることで連に分けられている場合があります。この詩では、⑤・⑩行目のあとに、それぞれ行空きがあるので、三つの連に分けられていることがわかります。
(3) この部分をふつうの語順にもどすと、「おおきなからだをかくしてもきつとすぐみつけるよ」となります。アは、たとえば、雨がふっている様子を「空が泣いている」と表すような表現です。エは、③・⑧・⑬行目に用いられています。
(4) 直後の行に「うちゅうて あそぼう おにごっこ」とあるので、これを「たい。」につながるようにまとめます。
(5) 「うまれた そのひ」の様子は、⑬・⑭行目に「えがお あふれる かぞくたち／こえかけ よろこび いわいあう」と書かれているので、その場にいる家族が作者が生まれてきたことをよろこび、祝福していることがわかります。エが正解です。アは「はりつめた空気から解放され、少しぼう然としたあとに」、イは「小さな命を育てていくという責任を感じている」、ウは「なみだをこらえている」が、それぞれ詩からは読み取れません。

5 物語(なが)全野万理子『5年2組ふしぎだね』所収の『今夜はどちそう』檀優亜のはなしより

- (1) おじいちゃんの提案は「わたし」が予想していなかったものだったので「えー」とおどろきつつも、直後に「もちろん大歓迎です」とあることからわかるように、「わくわくする」気持ちになっています。
(2) 肉を口に入れたことを想像しているおじいちゃんの幸せそうな様子を表すことばが入ります。
(3)② このあとに「うちがふだん行くのは、駅前にある安いスーパー」、「おしゃれなほうのスーパーは」ごくたまにしか行きません」とあることから、ウが正解です。
(4) 直後の「何しろ」の部分に「わたし」が「ういてる」と思った理由が書かれています。余りなく牛肉売り場に急ぐ様子が、他のお客さんとはちがつっていると「わたし」は感じたのでしよう。
(7) ぬげ落ちている文に「おじいちゃんも固まっています」とあります。ここから、おじいちゃん以外の人物(「わたし」)も固まっているとわかるので、(ウ)が正解です。
(8) 「わたし」は、牛肉売り場の店員さんが、自分たちが楽しみにしている焼肉を「手ぬぎ」だと言ったことで牛肉を買う気をなくし、自分たちにはおしゃれなスーパーが合わないと感じています。イが正解です。アは「わたし」がおじいちゃんにあきれている様子は読み取れないので、あやまりです。ウは「料理を楽しむことのほうが大事だと気づかされた」が本文中からは読み取れません。エは「わたし」とおじいちゃんは「はらを立て」たのではなく、ショックを受けているので、あやまりです。